

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2023年1月23日

事業所名:すてつぷあつぷ

サービス種類:(放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定基準以上のスペースは確保できています。訓練室4部屋、2階に1部屋と1階に1部屋のクールダウン場所を用意しています。個別対応が必要な場合にも対応できるように配慮しています。	はい : 29 どちらともいえない : 1 いいえ : 0 わからない : 1	今後も安全で活動しやすいスペースを確保し継続していきます。
	2 職員の適切な配置	児童発達支援管理責任者1名 保育士1名、看護師1名、児童指導員2名が常勤 非常勤児童指導員2名	はい : 28 どちらともいえない : 0 いいえ : 0 わからない : 3	職員には積極的に外部研修に参加し、職員の専門性をより高めていけるように指導を行います。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	古民家を利用しているため、小さな段差や階段があります。個人の特性に合わせて、個別対応ができる場所などを確保しています。	はい : 26 どちらともいえない : 1 いいえ : 0 わからない : 4	子ども達の障がいの特性や支援の中で改善をしたほうが良いところは今後も改善を行っていきます。階段には手すりを設置しています。子ども達の昇降の際は必ず職員が付き添っています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	感染症対策のため、おやつや食事は子ども達同士の距離を配慮しています。清掃・消毒・換気を数時間に一度行い、清潔な空間の維持に努めています。	はい : 30 どちらともいえない : 0 いいえ : 0 わからない : 1	手洗い、消毒の徹底をし、室内の温度・湿度を確認しながらの換気を今後も継続して子ども達が過ごしやすい環境を整えていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的な会議を行い、情報共有を大切にしています。目標に応じて、達成期間を設定して、取り組んでいます。		今後も、情報共有を大切に、業務改善に努めていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在は取り組んでおりません。		今後必要であれば検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修の機会を全職員に呼びかけ、受講しています。		内部研修・外部研修に参加し、職員のスキルアップを目指します。
適切な支援の提	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6ヶ月毎にアセスメントを行っています。支援会議を行い、子ども達、保護者のニーズを踏まえた課題について話し合います。計画書の説明をし、保護者の同意の基、支援計画を作成しています。	はい : 31 どちらともいえない : 0 いいえ : 0 わからない : 0	今後も、アセスメントだけでなく、送迎時や連絡帳での情報交換を含め、課題に取り組んでいきます。学校、他事業所とも情報共有していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	支援計画に沿って、職員が相談の上、子ども一人ひとりに応じた療育内容を個別、集団適宜に組み合わせ作成しています。		引き続き、子ども達の状況に合わせて、課題に取り組んでいけるよう、より良い計画の作成に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	発達状況と保護者の要望から必要な支援目標を設定し、短期、長期の支援目標と支援方法を策定し、支援計画書に記載しています。	はい : 30 どちらともいえない : 1 いいえ : 0 わからない : 0	今後も、保護者、子ども達のニーズを汲み取りながら、具体的にわかりやすく記載していきます。
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	活動の中で計画にあげたことを実践できるようにしています。	はい : 31 どちらともいえない : 0 いいえ : 0 わからない : 0	職員全員が、計画に沿った支援ができるよう、徹底していきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	個々の課題に沿った支援ができるよう、場所、事前の声掛け、道具の選択等、活動中の具体的な支援内容を、意見を出し合い考えています。		活動の立案、具体的な支援内容、その結果はどうだったか、ミーティングで話し合っています。子ども達が楽しめるよう、成功体験で終われるよう、今後も工夫していきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	会議で支援内容や課題は確認しています。長期休暇中は支援時間が長いため、平日では行えないプログラムを各自設定し、支援しています。また、外部講師をお招きし、音楽療法、科学体験などを行っています。		今後も細やかな支援ができるように努めます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	学校の進行状況などを確認しながら、活動プログラムを考えています。	はい : 27 どちらともいえない : 2 いいえ : 0 わからない : 2	今後も職員の意見を取り入れ、プログラムが固定化しないように工夫し、考えていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前のミーティングで、支援内容や役割分担を確認しています。		今後も継続していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	業務日誌を活用し、振り返りと情報共有化を行っています。また、その日あったことの問題点は、職員共有のプログラムに記入し、情報確認を行っています。		職員間の情報共有の徹底に努めます。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の記録は支援終了後に作成しています。記録の内容に関しては、適宜管理者が確認をしています。		今後も継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月毎のモニタリング、計画の見直しを行っています。計画に進捗状況や見直しも都度行い、職員全員に周知しています。		職員全員で支援会議を行い意見交換します。今後も、職員全員で情報交換し、多くの視点から支援していきます。
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	児童発達支援管理責任者と児童指導員が出席し会議録の記録を行っています。職員会議で報告し、情報共有を行っています。	子どもの状況を一番よく理解する職員と児童発達支援管理責任者が、さらに連携に努めます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	相談支援事業所より情報提供をいただき、子どもが利用する事業所で定期的な情報交換を行っています。	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	保護者から必要な情報を提供していただき、職員全員で共有し、何かあったときは連絡を入れることができるように対応しています。	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談支援専門員や保護者より情報収集しています。保護者の承諾を頂いた場合には、関係機関に連絡し日頃の様子や支援方法について聞き取りをしています。	保護者の同意の基、アセスメントで聞いた連携先との連携に努めます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	弊社は、就労継続支援B型事業所も行っていきますので、保護者に必要な情報提供、相談など行うことができます。	保護者、子ども達の状況に合った情報提供ができるよう対応していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修には積極的に参加しています。	今後も継続していきます。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	特に設けてはいません。	はい : 11 どちらともいえない : 3 いいえ : 2 わからない : 15

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域の方々には温かく見守っていただいております。地域の行事にも参加できているときは参加させていただいています。		今後も継続していきます。
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に、利用契約書・重要事項説明書に沿って説明を行い、ご納得を頂いた上で署名捺印を頂いています。	はい : 31 どちらともいえない : 0 いいえ : 0 わからない : 0	引き続き、保護者への丁寧な説明に努めます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画を作成し、保護者へ確認の上、同意して頂いています。	はい : 31 どちらともいえない : 0 いいえ : 0 わからない : 1	引き続き、保護者への丁寧な説明に努めます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ご家庭での子どもへの対応方法等を訪問や聞き取りで確認し、助言や改善方法等を伝えています。	はい : 14 どちらともいえない : 3 いいえ : 5 わからない : 9	保護者からのご相談には、問題となる点を一緒に考えさせていただきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や送迎時、電話で、日々の様子の情報交換をさせて頂いています。	はい : 31 どちらともいえない : 0 いいえ : 0 わからない : 0	引き続き、保護者との情報共有に努めます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	連絡帳や送迎時等にお聞きし、必要な場合には、事業所での相談日程を設定し、保護者の抱えている悩みや相談には、適宜応じています。	はい : 27 どちらともいえない : 2 いいえ : 0 わからない : 2	保護者、子ども達に寄り添い、悩みや成長の喜びを共に感じていきたいと思えます。また、保護者が相談しやすい環境作りに努めます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者の負担軽減のため、保護者会などは特に実施していませんが、相談内容によっては支援団体などを紹介しています。	はい : 3 どちらともいえない : 4 いいえ : 6 わからない : 18	今後、必要との声があれば検討します。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に対する相談窓口・苦情解決責任者・窓口担当者を配置しています。第三者機関等全て明記した文書を事業所内にも掲示しています。苦情解決マニュアルも作成し、迅速に対応できるようにしています。	はい : 24 どちらともいえない : 1 いいえ : 0 わからない : 6	保護者からの問い合わせには、迅速かつ丁寧な対応を心掛け、改善に努めます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	意思疎通や情報伝達の為に、絵カードや資料の掲示などで配慮しています。	はい : 29 どちらともいえない : 1 いいえ : 0 わからない : 1	子ども達には、分かりやすいツールを使い、伝達させていただきます。保護者にも、文書や電話等で、分かりやすく情報伝達ができるよう努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	個人情報、肖像権の関係上、定期的な会報は発信しておりませんが、日々の行事などに関しては連絡ノートで保護者には伝えていきます。	はい : 20 どちらともいえない : 3 いいえ : 0 わからない : 8	昨年度は3月に会報誌を発行しました。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	利用契約時に個人情報の使用方法を説明し、納得をして頂いた上で同意書に署名捺印を頂いています。	はい : 30 どちらともいえない : 0 いいえ : 0 わからない : 1	今後も、個人情報の取り扱いには、十分に留意していきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定しています。	はい : 25 どちらともいえない : 1 いいえ : 0 わからない : 5	今後も引き続き周知徹底していきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に職員の研修を行っています。	はい : 20 どちらともいえない : 1 いいえ : 1 わからない : 9	今後も継続していきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止マニュアルを作成しています。事業所内に虐待防止責任者を配置していません。研修も全職員定期的におこなっています。		職員のスキルアップに努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、身体拘束が必要な子どもは、いません。		今後、やむを得ず身体拘束の必要性が生じた場合には、事前の十分な説明と、個別支援計画への記載をします。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの申し出及び医師からの指示書等について、職員間で共有・確認を行い対応をしています。		今後も継続していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットについて、業務日誌に記載し全職員が情報共有をしています。		今後も継続していきます。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	はい:28 どちらともいえない:2 いいえ:0 わからない:1		
	2	事業所の支援に満足しているか	はい:31 どちらともいえない:0 いいえ:0 わからない:0		